

第9回 多摩川子ども環境シンポジウム

発表⑤

「ぼくと多摩川と『ムシムシ探検隊』」
～たちかわ水辺の楽校運営協議会～

立川市 けやき台小学校 6年 田中 大久

ぼくと 多摩川と 「ムシムシ探検隊」



ぼくが、この美しい多摩川フォーラム子ども環境シンポジウムで初めて発表してから今年で3回目になります。1回目の発表は、多摩川でのぼくの体験を語り、2回目の発表では食べられる植物や花について発表しました。

ぼくがなぜ発表するようになったかという、たちかわ水辺の学校で発表しないかとすすめられたからです。

たちかわ水辺の楽校は、多摩川の中流、立川市にある「たまたがわ未来パーク」を中心に活動しています。たちかわ水辺の楽校では、源流体験で多摩川の源流に行ったり、大師河原の干がたに行ったり、たまたがわ未来パークで春の山菜の天ぷらをつくって食べたりしました。

最近ぼくは、「ムシムシ探検隊」という立川市内の公園、緑地で虫を観察する会に行っています。「ムシムシ探検隊」は多摩川でもよく活動をしています。

今回は、多摩川であった昆虫観察会のことを発表します。



今年7月18日「光にあつまる虫を観察しよう」というこうざがありました。観察の行われた場所は、多摩川の中流域の土手で、そこは河口からだいたい42キロメートルくらいの地点です。虫の観察会は、夜にライトトラップというやり方で行われました。ライトトラップというのは、シーツなどの白い布に強い光をあてて虫をおびきよせる観察のやり方です。でも今回は、シーツではなくテントのかやでした。

クイズ

ライトトラップに使うライトは
どれがいいでしょうか？

① 電球のライト 

② LEDのライト

③ けいこう灯のライト 

ここでクイズです。ライトトラップで使うライトとは、どれがいいでしょうか。

クイズ

ライトトラップに使うライトは
どれがいいでしょう？

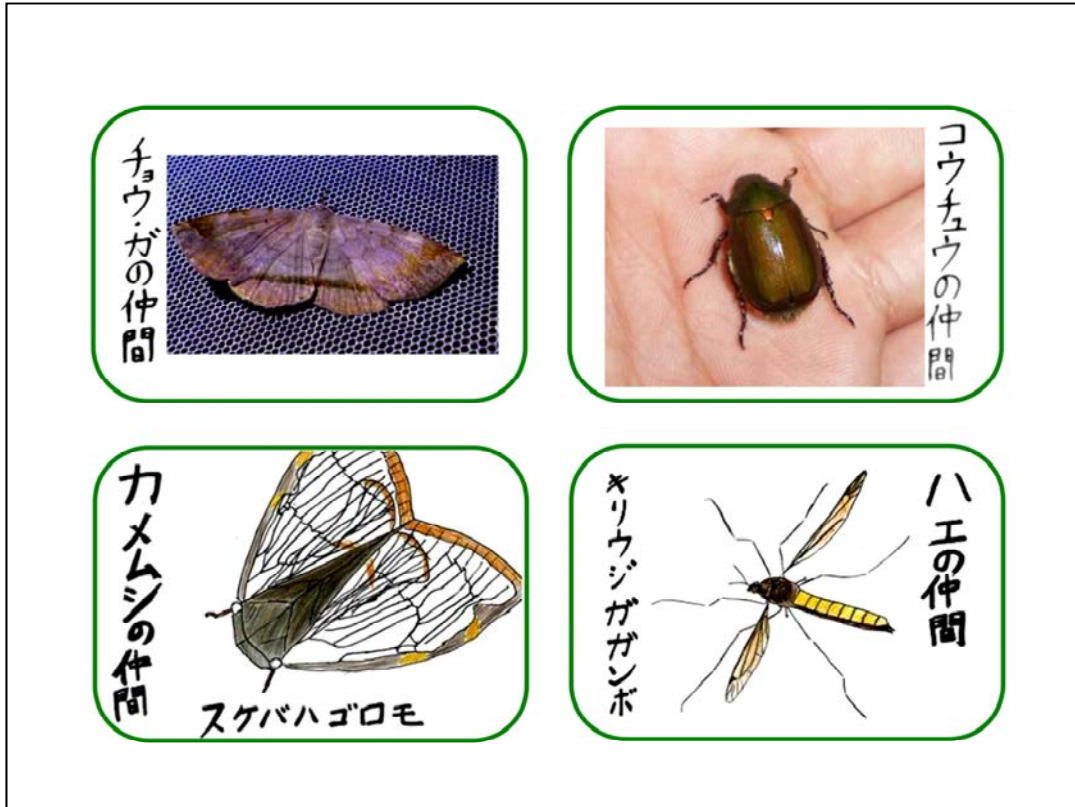
① 電球のライト 

② LEDのライト

③ けいこう灯のライト 

答えは、③番のけいこう灯のライトでした。

観察会の話にもどります。



この観察会では、いろいろな虫が見られました。チョウ・ガの仲間、コウチュウの仲間、カメムシの仲間、ハエの仲間があつまっていました。

カブトムシは来ませんでした、コクワガタという小さいクワガタが来ました。

アオバアリガタ ハネカクシ



その中には、アオバアリガタハネカクシという危ない虫もいました。この虫は、アリみたいに小さいけどカブトムシの仲間です。さわると手がやけどしたようにはれてしまう危険な虫でした。



6月8日に同じ場所で昼間に観察をしました。ここではコウチュウの仲間のコアオハナムグリとマメコガネとシテムシのよう虫がいました。シテムシのよう虫は形がかわっていておどろきました。

ふつうに観察してもいろいろ見れますが、ライトトラップでは一カ所にいろいろな虫が集まってくるので、とても楽しかったです。



8月21日には「森上のぶお」先生による「昆虫写真のとり方こうざ」がたまがわ未来パークでありました。森上先生は昆虫写真家で、「虫の呼び名事典」などの本を書いています。最初に昆虫写真のとり方の説明がありました。

一眼レフなどの大きいカメラよりも小さいデジタルカメラのほうが良いと教わりました。

とる時は左右に動かず前後に動くことや、かげを作らないことが大切と言われました。ぼくは今まで大きいカメラの方が良いと思っていたのでびっくりしました。



次に室内で写真のとり方を練習しました。つくえの上にカブトムシ、クワガタムシ、ナナフシ、カミキリムシの昆虫モデルを配置して、いっぱい写真をとる練習をしました。カブトムシ、クワガタムシ、ナナフシの中には動かない個体もいたのでとりやすかったです。でもカミキリムシはよく動き飛んだりしたのでとりにくかったです。

飛んで天井にとまって大さわぎになったりもしました。



その後、たまがわ未来パークから多摩川の河川敷に歩いて行き、実際に昆虫をさつえいしました。室内とは違い、草などがいっぱい生えており、虫にピントが合わず写真をとるのが難しかったです。



一ヶ月後の9月25日にまた観察会がありました。この日はバッタにくわしい林先生に来てもらい、いろいろなバッタの仲間、ちよくし目の虫を教えてくださいました。

前回習ったことを思い出して写真をとりました。きれいにとるのが難しかったです。この日はいろいろなバッタの仲間が見られました。

ハッカハムシ



この日ぼくが一番見れて良かった虫は、コウチュウ目ハムシ科のハッカハムシです。この虫は小さなコウチュウで、表は茶色っぽいけど裏は青く光っていてとてもきれいでした。ハッカハムシという名前ですからハッカ、シソの仲間しか食べないと思っていたら、シソ科ではないオオブタクサがいっぱいはえているところで見つけておどろきました。

ぼくは、「ムシムシ探検隊」に参加することでおもしろい虫やきれいな虫を見ることができました。その上いろいろな発見もありました。



みなさんも機会があれば多摩川で虫を見てみてください。虫は冬でもいます。落ち葉の下や木の幹にいます。この虫たちがこれからも生きていけるように多摩川の自然を守るのがぼくたちみんなの役目だと思います。